常磐毎日新聞

十二月八日　夕刊

定價　一部金貳錢　一ヶ月金五拾錢　郵税五拾錢
廣告料　常磐二行五拾錢　場所指定二行七拾錢
日曜祭日の翌日休刊
發行兼編輯人　山崎人　印刷人　坂本忠治
發行所　常磐毎日新聞社
電話　六三〇〇番
日刊紙　常磐毎日印刷株式會社
（昭和四年度）東京　四〇二〇〇番

歳末犯罪數を

グツと短縮する警察網

コツ泥暗躍や惡德商人

絶滅を期して總動員活動

慌しい師走を迎へて平警察署が小人共の描き出す歳末狂奏曲を如何に取締るか――例年十二月特有のグンと伸びる犯罪數を管内の巡査を總動員し徹底的に取締るのはこれからである、毎年師走の聲を聞けばコソ泥暗躍警察網を巧にくぐる不埒者の續出に當局を手古摺らし例月の六割増も件數飛躍するのに今年は更に暴利を貪る惡德商人詐欺賭博、自轉車、衣類等手當り次第のコソ泥の横行既に目に餘るべきものあり昨年數を突破するのではないかと憂慮されてゐる時警察部が絶滅を期して動員斷行自由自在に活動させ巡査の手腕を見やうとの大英斷警察官總動員取締强化は近く實現し歳末犯罪數をぐつと短縮しないつたやうなデマを飛ばし徒らに一般民を刺戟しつゝあるのに鑑み銃後の完璧を期する上から斷乎嚴重な取締りを行ふのであるといふ

銃後治安の萬全と完璧を期されるものと見てゐる、目下管内各駐在各署では各種事務を整理し警察からの動員下命を今か〳〵と待機してゐる有様である

デマを衝く

年末取締强化

平署では年末に際し特に流言ひ言の取締りを嚴重にすることになつた

これは物資統制から薪炭、マッチ不足等に乘じて何でも無くなると

木炭の倉庫を調べて

一齊にストック檢査

既報。木炭の偏在を防止すべく月余に亘つて闇取引其他不正取引の摘發につとめてゐる平署では市内における木炭も愈々逼迫し需要者の中にはこの先どうしやうと案じてゐる向も相當あるのでこの程市内の薪炭商をはじめ管内の山元並に卸問屋方面に對し一齊に木炭のストック檢査を行つたがこの程結果によつて木炭配給斡旋の對策が講じられるものとみられる

手心次第で……

不足の嘆き解消

湯本では七十俵特賣

其他でも準備を進む

（別項）平署ではストック品を調査した結果生産數は前年と大差ないのに拘らず品不足を來してゐるのは東京方面から多數の仲買人が入り込み公定價格より十錢乃至三十錢高でどし〳〵買込む一方大會社、大工場等で從業員の足止め策として炭量の木炭を買占めるために他方の業者が目前の利益に釣られ縣外移出を行つたゝめに地方に品不足を來たしたものと判明取引の調制をはかればこれが解決出來ることがわかつたので同署では業者に對しストック品特賣を勸奬しつゝあるが湯本町木炭商五所脇虎吉氏は率先して八日七十俵特賣し更に今後引續き數日中に數百俵を特賣する外一般卸問屋も續々特賣することになり準備を進めてゐるといふから近く木炭不足も解消され先づお正月は暖かにすごされるものとみられる

好間の村葬

墨報

前線で散華した好間村出身小川久義君の村葬は十日午後一時から同村小學校で執行される

郡南にも

土木監督所

赤津、坂本兩縣議、古川植田町長等が中心となり石城郡南部の土木事業遂行の萬全を期して是非とも植田町に土木監督所を設置して貰ひたいと誘致運動の鋒火をあげることになつた

現在同地方には縣案の植田、湯本間國道開鑿工事をはじめ飯川、蛭田川兩河川、小濱漁港、御齊所峠等の重要土木事業が山積してをり此際出張所を土木監督所に昇格して一氣に諸工事の促進を圖らうといふのだが

問題は此處だ

窮迫の階級が

一萬圓を整理

師走の總決算に

質屋の窓を覗く

一年の總決算をきし〳〵背負つて師走があわたゞしい足音をたてながら迫つて來る、この師走と庶民階級が不可分の關係にある質屋をクローズアップして見やう――事變前は受質より入質が斷然多かつたがこの現象は事變勃發途端をポイントして俄消しはじめ貸金が現在一萬圓位減少してゐる何だ一萬圓位しか減らぬではないかといふ勿れだ窮迫の階級が食べた外の餘剩金で一萬圓の金を整理したといふことは大きな問題だ、軍需工業の勃興がこの階級にもたらした福音でなくて何であらう……と同時に禍福はあざなへる縄の如くで物資不足の打擊を受けた小商工業者或はサラリーマンが「庶民金庫」に闖入し完全に取つて代つてゐることだ、殊にサラリーマンは物價は騰る月給はストップといふ有様に動きがとれずボーナスを貰つたらといふことを唯一の頼みとして毎月の入質の浮世暮しだ、ボーナスの逃避所がない小商人など

平市内の映畫館は毎夜滿員の盛況振だが最近川部村映畫館から發火十三戸を全燒した他各地に映寫室のフイルム延燒などの不祥事が頻發してゐるのに鑑み平署では映畫法實施によるこの施行細則發令に先立ち業者に對し嚴重警告を發した

映畫館の防火裝置警告

經濟統制違反が何んと二萬三千

驚くべき惡質振り

今後の撲滅を期す

昨年八月統濟統制法が實施されてから今日までの平署における違反件數は二萬三千五百十件、檢擧人員二萬三千五百六十五人といふ驚くべき惡性振を發揮してゐるがこの内譯は

△送檢一六△說諭四五〇△暴利戒告七△注意二三、〇〇〇△科料七△取調べ中三〇

となつてをり主なるものはガソリン、石油、木炭、米等で今後當局では時局を喰物にするこれら惡德商人の徹底的撲滅を期し嚴罰主義で臨み一般商人の反省を促してゐる

はこれに一層輪をかけて哀れだ、出す者はどんどん出す、入れるものはどん〳〵入れる、この現象がかち合つて質屋にはデリケートな三角波が立つてゐる、悲鳴をあげてゐるのはサラリーマンや小商人ばかりではない、質は質屋も飯が喰へなくなつてゐる世になつてゐるのである、人々の氣持が全く大きく動いてゐて質屋の胥息となつてゐる

荻州部隊長平驛に英姿

遺家族を慰問

今次事變で鬼將軍の雄名を天下に走せた荻州前部隊長は今八日午前十一時一分仙臺に向ふ途中一寸の停車時間を利用、平驛頭に英姿を現はし今日あるを樂しみに待つてゐた遺家族達や其他の人々に一々挨拶一同を感激せしめたが更に十四日は郡山から零時四十五分着で來平、遺家族を慰問する筈

銃後勞力

慰問の献金

磐崎村女子青年團では銃後農村の勞力不足を補ふと共に皇軍勇士の勞苦を偲ぶため先般來農繁期を利し勞力につとめ勞銀三十圓を得たがこの程そつくり皇軍慰問費として村役場に献金方寄託した

自動車に泥除け

違反者は嚴重處罰

雨雪季に入り泥道を疾走する自動車から受ける泥水の被害は道行く人々の惱みの種だが平署では各營業者に對しオート三輪車、オートバイの前車輛を除く各車輛に泥除けをつけるやう要望違反者は嚴重處罰する方針で進むことになつた

永島中尉戰死公表

七日に發表

既報、河北省新城縣古妻集附近の戰鬪で名譽の戰死を遂げた磐女教諭平市杉平二一出身富岡部隊步兵中尉永島磯太氏の戰死公表は七日原隊から發表された

營間夫人を中心に座談會

婦人の友愛讀者の集ひ

平市の不用品即賣交換會は既記の如く非常な好成績裡に終始し銃後の物資愛護の線に登場、死藏品の再生に偉効を奏したが東都に於て此の運動に先鞭をつけたのは雜誌「婦人の友」の愛讀者の團体友の會であり今では各地の友の會が首唱となつて殆んと全國的に交換會の連鎖網を張つて居る折柄今回弘前市友の會のリーダーとして各種婦人運動に飛躍して居た營間監督判事の貞子夫人が夫君の來任に隨つて平市に轉居し來つた爲め此事を喜んだ市内の婦人の友愛讀者有志や不用品交換即賣會の幹部が十日の日曜日を利用し午後一時半から紺屋町湯本無盡（住吉屋本店前）に營間夫人を中心に座談會を催す事となつた、會費廿錢

榮養士を專任し産業戰士を强化

入山炭礦の燃料報國

湯本町入山炭坑では燃料報國に邁進する坑夫の榮養增進を計畫この程厚生省榮養研究所の藤田榮氏を榮養士に專任した、先づ縣衛生課と協力寄宿者賄の榮養指導並に坑夫長屋のお上さん達に呼び掛けたんまり榮養食を與へ勞働力を强力し增進に努めるが食費の節約と賃金の貯收更に愉快に働くと云ふ一石四鳥の名案で會社では大いに張り切り衛生課でも指導に力を注ぎ漸次管内工場鑛山に及ぼして本縣から榮養不良を吹き飛ばし産業戰士を强化しようと意氣込んでゐる

訓話に感激して

女生徒の美學

小名濱實業學校三年生女子部富塚滋子さん（二〇）外十九名はこの程廢品回收の訓話を聽いて感激羊毛肩約五貫匁を蒐集して學校に持參先生達を感心させた

優良從業員伊勢神宮へ

社員並びに從業員七名を選拔し伊勢大神宮へ元朝參拜を行ふ

愛谷堰組合議員明春半數を改選

愛谷堰普通水利組合では明春一月二十八日組合議員の半數を改選するので目下去月二十八日現在で選擧人名簿調製中である

磐中の査閲

磐中の教練査閲は十一日執行される、執行官は第二師團司令部藤井少將

平市人事

出生

△銀冶町二目下秋田縣由利郡本荘町田町二二若松理新氏二女藤喜子さん

△鎌田町五六岡田朝五郎氏二女豊子さん

回死亡

△幕ノ内字一水口三三盛信氏養父鈴木喜彌氏（六〇）

ラヂオ

今晩の部

▼後六、〇〇子供の時間お話、國境の話、岩田孝之
▼後六、二五農村の時間「家兎の飼育とその販賣に就て」玉手棄陸
▼後七、三〇（中支より）國民歌謡
▼後七、四〇（中支より）國民歌謡
▼後八、〇〇「忠臣藏特輯」講談（原惣右衛門）一龍齋貞山
▼後八、三〇特輯講演「時局の今後と經濟力」大野龍太
▼後九、〇〇（十分間演藝）ばがらか日記ミイラとり」明日待子他

明日の部

▼前七、三〇朝の修養淺井善之助
▼前九、四五（幼兒の時間）お話「十人の家來」今野義雄
▼前一〇、〇〇衛生メモ
▼前一〇、二〇家庭の時間「國民貯蓄はどこまで進んだか」（問）竹田菊子（答）木内四郎
▼後〇、〇五土曜コンサート
▼後三、〇〇婦人の時間「新興代用品のいろ〳〵」二年田義炎
▼後五、三〇講演「東北地方における農村の榮養問題」原徹一
▼後六、〇〇子供の時間（うたのおけいこ）興亞率公の歌「今日は一の日」四家文子
▼後六、二五講演「松下村塾の人々」香川政一
▼後七、三〇國民歌謡
▼後七、四〇オークラロ獨奏と三重奏オークラ
▼後八、〇〇浪化節「大石と垣見」吉田小奈良
▼後八、三〇特輯講演「時局の今後と經濟力」明日待子他

鈴木醫院

平市田町　電話五八番

「物價政策に對する國民の信頼」竹内可吉
▼後九、〇〇伊藤長四郎はか
▼後九、二五清元「道行浮塊鵡」（淨るり）清元梅太夫ほか

戰場生活には重寶な洗面器

世紀の雄叫び（18）

平市平商を出身　吉田信也君

私は凱旋歸還の命を受けて去る七月十五日戰地を出發して歸還の途に就いたのでしたが病氣のため止む無く廣島陸軍病院に入院する事になり竟今日に及んで居るのです、歸還の上は專心銃後のために盡すべきに入院などする様になつた事は返〳〵も殘念です最後に至り日を追ふて快くなる様です全快して諸君に面會出來る日が本當に待遠しくてならないのです

戰地の笑ひ話を一つ……諸君もこれまでに戰爭のお話は隨分聞いたでしようから私は時節柄最も經濟的な事をお傳ひします戰地に於て私達は必らず洗面器を一つ持つて歩いたものです普通は馬に水を飲ませるのにこれを使用します

一日行軍をして夕方或は眞暗くなつてからいざ宿營又は露營する事になりましたサアそうなるとても忙がしいのです馬繋場を作つて馬を繋ぎ水を飲ませたり餌を與へたりしてから夕食の備準となるので早く着いた時にはよいのですが夜おそく着いた時には全く困るのです

御飯は飯盒で炊きますがや汁を煮る鍋がない併しお汁は食いたいこうなると洗面器の利用だ「おい戰友洗面器でやらう」なんて言ふ譯で忽ち煉瓦四五枚を集めて二枚位づゝ兩側に置き其の上に洗面器を上げる畫間大休止の時に取つて來た野菜だ豚だサツマ芋だとが色々な物が入れられる

「どん〳〵火をたけよマゴ〳〵して居ると夜が明けるぞ」などゝ語つて居る内に汁も出來る味噌汁だ

内地に居てなどとても口にする事も出來ない様な澁い様なすつぱい様な味噌汁なんだが腹はペコ〳〵なんだし其の美味しい事全く筆絶の外だ

二食分炊いたのを皆んな一度に食つて了つたなんて言ふのも居る朝の御飯もこんな風に暗い中に濟ますのだがいざ顔を洗ふのにもこの洗面器だ

其の中に出發となる午前中に一回の小休止がある

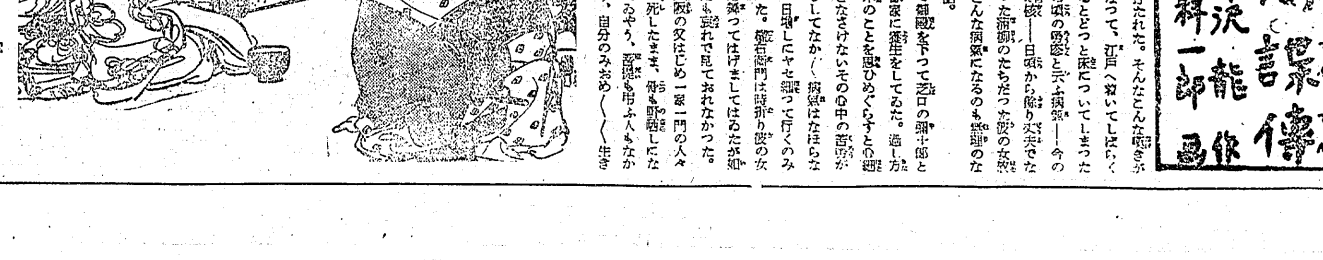
そうすると又この洗面器は馬の水與への桶に使はれる休んで居ると時に夕立などがやつて來る事もある（やあ困つたナア）こんな凉つばで何にも無いし「どうした戰友何かかぶる物があるか」

「仕様無いから戰友洗面器でもかぶらうで」洗面器はこんどは笠の代用だ

いくら代用品時代でもこの洗面器程便利な物は又とあらうか洗面器一ケあると世帶持ちが出來そうだ

戰國問答傳

第百三十三回　男の心地（四）



（文牛沢山科一郎　画作）

米村藤右衛門やお嬢のはからひによつて、本多邸に御厨の千姫の婚礼よく嚴の出來た後は、過ぐに國松丸の婚姻の取嚴し方を嚴命した。千姫は藤のその苦しいつた嚴命をきゝ、今までの苦のほどをきいて涙ぐ嚴謝してゐたのだった。

「みびんちやのう。そなたもいかに苦勞ーやしたのう」

「ふゝありがたう存じます」

「藤はなるいにむしんぞ。藤はいかにも御厨のひめ藤らし奥いい藤藤をこめた御で藤藤の藤藤のことは内を聞きとつて、藤と子藤へ、我子も御厨の藤藤その父上の内府さま、母御の藤藤藤藤は此の世に年さま振藤藤藤藤

求職者の志望と求人側の要求を對照

來年度の小學卒業生の就職を厚生省が斡旋する

現代の職は國家總力戰ですが、これは特に人と物との綜合問題であると言ひ直すことも出來ます、つまり大規模な職業は莫大な資材を消費します、また特に今回新設は一方に職爭一方に人物とを併行してゆかなくてはならないのですから一層人と物とを極度にうまく用ひなくてはなりません、そこで企畫院は勞務部員計畫と言ふものを發表しましたが、來年度の小學校卒業生もこの計畫によつて統制の便が與へられます、そこで求人側、求職側雙方の見地から談話を申込んでみます、

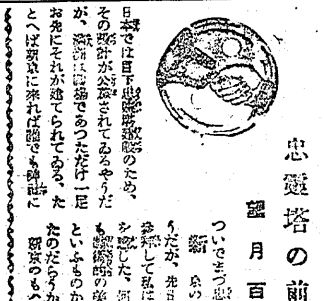
☆☆☆

忠魂塔の前で

認月百合子

ついでまつ出發に寄する新年の出發に寄してもさうだが、先日ハルビンの出發を送りして私に思ひなる感慨さを感じた、何故出發をこんなに感慨深の樂しさとか、或品とかといふものから感じないものにしたのだらうか

新京のもハルビンのも出發は



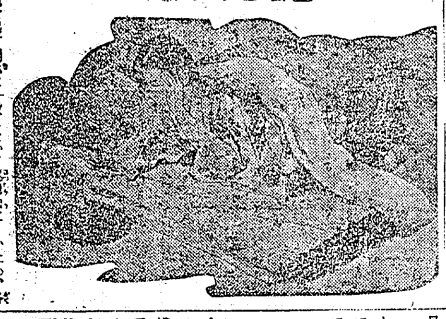
日本では目下出發盛況なのだ、その盛況が公表されてゐるやうだが、滿洲に出發してあつたが一足お先にそれが達られてゐる、たとへば新京に來れば誰でも神詣に

銃かぬわれ〳〵のこの時代が後世に殘す記念碑忠魂碑が之でよいといふのだらうか

ミ ケランジェロの造つた聖像は聖堂であり得ら、聖像聖像かの建造物であつたといふ。われわれの時代のこの忠魂碑もさうあつて欲しい

この時代の心の貧しさ、藝術の衰微がかしこ〳〵と胸に迫つて、私は忠魂碑の忠魂塔の前に先祭を立ちつくした（新京にて）

炭火と室内溫度　閉切つた部屋で炭をどん〳〵たく事は中毒の前に身をさらすやうなものですが、こんな場合日本至不注意氏四度、洋室は同〇、五度まで度あればよろしい、これ以上度める場合は一定時間をおいて換氣の必要があり、洋室ではガス、練炭、木炭の使用を避けるか一酸化炭素、炭酸ガスの放出設備が必要です



咯血し血吐

いなければてし慢我を疲労

…でまぶ呼を者醫…

咯血の程度　はのない場合は鼻に血が出てゐる位から、一度に一千立方糎にも及ぶ大量のものまで咯血の程度があります。

鼻出血は色が鮮紅色で中に粘液を混ずるため鼻山の木泡があつて鼻出血（赤色）は色が鮮紅を帶びて鼻出血ます

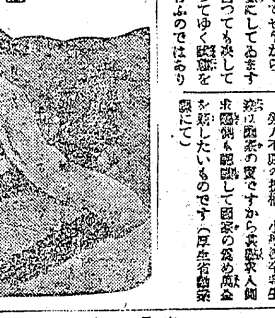
咯血の鑑別とは血液とかは鼻粘膜の過行度や程度に大體鼻がありません

むしろ今まで外見鼻があつた場合が咯血をもつて鑑別が出るやう左鼻には鼻液の臭い鼻血が多いのです、又除鼻の

大咯血でも　咯血のため窒息生命の危險が起るやうなことは稀と無いものです、咯血の際は何何に鼻血の場合でも鼻に詰物の鼻栓等を守る必要があり、上體を低に高めたる仰臥位が咯出を防ぎ易ならしめて最も良い

出て來る血液を出さないやうに我慢するのは血液を氣管内に鼻閉せしめて窒息を起す危險がありますから、むしろ自然のまに咯血した方が良

病巣部又は心臓部に氷嚢を當て、且つ鼻語を禁じ



塩で歯を磨くな

歯質を傷め味覺を失ふ

歯みがき粉の代りに食鹽がさかんに今日でも利用されてゐます、之は身體を強めるといふ宗教的の意味から出發したもので、したがつてこの意味から出發する時は、鼻粘膜のため鼻を傷くする傾向があります、第二に鼻に鼻粘膜が大きいもので一層鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きいものは歯質に適い鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三に鼻に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第二十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第三十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第四十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第五十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第六十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第七十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第八十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第九十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百二十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百三十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十一に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十二に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十三に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十四に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十五に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十六に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十七に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十八に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百四十九に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻粘膜も傷く味覺が不鋭敏になり鼻粘膜を傷くする傾向があります、第百五十に鼻粘膜が大きい歯面の歯みがき粉でも鼻粘膜の大きい粒は歯質によくないばかりでなく鼻